

# NIKKEI BUSINESS DAILY



発行所 日本経済新聞社 ■東京本社 〒100-8066 Tel.(03) 3270-0251 東京都千代田区大手町 1-3-7  
 ■大阪本社 〒541-8515 Tel.(06) 7639-7111 大阪市中央区高麗橋 1-4-2  
 ■名古屋支社 〒460-8366 Tel.(052) 243-3311 名古屋市中区栄 4-16-33  
 ■西部支社 〒812-8666 Tel.(092) 473-3300 福岡市博多区博多駅東 2-16-1  
 ■札幌支社 〒060-8621 Tel.(011) 281-3211 札幌市中央区北 1 条西 6-1-2

## 映画24区

三谷 一夫社長

映画で地方を盛り上げよう。映画俳優の育成や映像制作などを手掛ける映画24区(東京・渋谷)社長の三谷一夫(39)。最近、力を入れているのが地方に俳優や脚本家に移住してもらい、その土地で映画産業を育てる取り組みだ。銀行マン時代に映画配給会社を再生した経歴を基に、映画産業に地方からの新しい風を吹き込む考えだ。



「俳優は技術職。だからうら練習するのはだめ」。都内のレッスン場で三谷の声が響く。耳を傾ける生徒は大学生や定年退職したシニアまで、職業もバラバラだ。

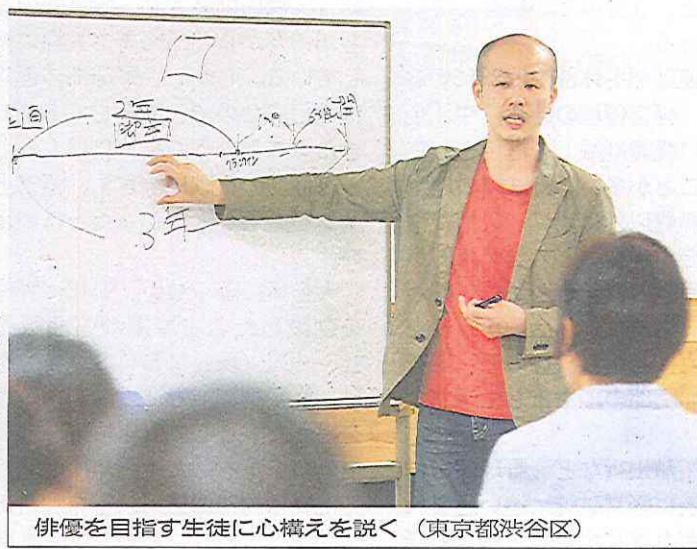
三谷は2009年、脚本家や俳優を育成する場として映画24区を設立した。巣立った俳優は500人、脚本家は100人にのぼり、卒業生にはドラマで活躍する俳優もいる。

いま、三谷が始めようとしているのは地方発の映画作り。継続して地方から映画を発信できる体制づくりを懸命に考えている。

### 銀行マンの体験

映画好きだった三谷は1998年に大学を卒業後、三菱東京UFJ銀行に入行した。赴任先の山口県で中

# 地方で開け 銀幕の夢

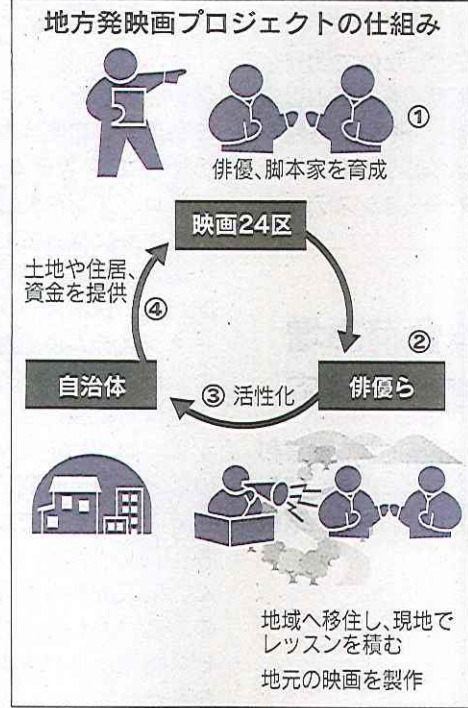


俳優を目指す生徒に心構えを説く(東京都渋谷区)

小企業向けの融資を担当したが、その合間を縫って、中国地方や北九州まで映画館を訪れた。過疎化が進む地方で映画館が閉鎖されていくのを何人も目にした。映画館の主人に「やっぱり存続は無理だったわ」と言われ、一緒に泣いたこともあった。その時、「いつか映画産業を救いたい」と思った。

東京に戻り独立系映画会社のシネカノン(東京・渋谷)を担当した。「パッチギ」や「フラガール」など名画をたくさん手掛ける会社なのに40億円の負債を抱え経営が苦しいことを知って驚いた。倒産すれば映画の著作権は散逸、再生できない映画も出てしまう。

「今度こそ映画の再生に携わる」。三谷はシネカノンの代表清算人として加わ



## 俳優の卵 移住で育つ

またに・かずお 1998年関西学院大卒業。三菱東京UFJ銀行に入行、中小企業の支援に従事。2008年に映画会社のシネカノンの経営に参画、銀行を退行し、09年に映画24区を設立。著書に「俳優の演技訓練」映画監督は何を教えるか。39歳。

暮れ、夢を失う若者たちを。自治体と連携、ふるさと三谷は何人も見てきた。自治体と連携、ふるさと三谷は何人も見てきた。自治体と連携、ふるさと三谷は何人も見てきた。自治体と連携、ふるさと三谷は何人も見てきた。

映画24区では芝居のレッスンに必要な講座のカリキュラムを組み、現場で活躍する映画監督に生徒へ演技を指導してもらっている。「見た目や感覚だけでは俳優と脚本家はできない仕事」と話す。

自治体にも恩恵 映画プロデューサーとして俳優や脚本家が活躍する映画館に合計で3500人場所を提供する一方で、気になったのは地方の実情だ。地方の町の映画のロケ地となり観光地として人気が高まることはある。ただ、長くは続かない。

三谷は脚本家や俳優の卵にこそ地方へ移住してもらう、芝居を勉強しながら京都府や東京都多摩市などから映画に取り組みでもらうプロジェクトを立ち上げる。

(大西綾)

## 働く

### 眼光紙背

### 中国発 新興市場リスク再燃

新興市場のリスクが再燃し、改めて世界にデフレ懸念をもたらしている。その影響が日本企業の業績や市場にも出始めた。その震源地が中国不安と米英の利上げ観測にあり、影響が長引く恐れがある。

中国依存の大きい大手建設機械の業績悪化が伝えられた。中国経済は13億人市場、7%成長の期待とは裏腹に、現実には自動車や鉄鋼、セメントなど多くの分野で大幅な供給過剰にあり、デフレ圧力が高まっている。中国の生産者物価は3年も下落を続け、足元の下落幅も4%以上になっている。電力消費の伸びはゼロに近く、鉄道貨物輸送は2ケタのマイナスと、実態はかなり弱い。そこへ昨今の株価急落が、一層中国経済の先行き不安を高めている。

中国の需要減少が、世界の資源価格を下げている。金や銅の価格は5年ぶり、6年ぶりという安値を付け、鉄鉱石や原油価格もまた軟化している。これがブラジルやロシア、コロンビアなど資源国の収入減少をもたらし、これらの通貨を大きく下げ、株や債券も売られている。

加えて、米英や英米での利上げ観測が強まるなかで、資金が新興市場から逆流する。一方でオイルマネーや新興国の外貨準備が減少して、米国債や円債も買えなくなる。これは意図しない信用の収縮だ。日本経済にも新興市場リスクは無視できない負担となりつつある。

(南北)

信頼と実績でお客様のソリューションをお届けします

## DCソレノイド



信明電機株式会社  
 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町10番地  
 TEL.03-3255-1505 工場：長野県 岡谷市 / 大町市  
<http://www.shinmei.asama.co.jp>